

# 平成27年度地域国際化協会連絡協議会

## 職員国内研修会（第1回事業担当者向け）開催要領

趣 旨	<p>地域国際化協会における外国につながる子どもたちへの学習教育と支援は、近年ますます複雑化しており、これらに携わる職員には、より専門的な知識が求められている。</p> <p>このため、学習教育と支援に携わる職員を対象とした研修会を開催し、外国にルーツを持つ子どもたちにおける現状と課題を理解するとともに、今後の取り組み等について考える。</p>
主 催	地域国際化協会連絡協議会
日 時	<p>1日目：平成27年9月7日（月）13:30～17:00 実践者ネットワーク会議</p> <p>2日目：平成27年9月8日（火）10:00～16:30 第1回事業担当者向け研修会</p>
会 場	（一財）自治体国際化協会 大会議室 （東京都千代田区麴町1-7 相互半蔵門ビル1階）
対象者	外国につながる子どもの教育を担当している職員・相談員等
研修内容	<p><b>1日目：平成27年9月7日（月） 13:30～17:00</b></p> <p><b>○実践者ネットワーク会議：「外国につながる子どもの教育」</b></p> <p>≪他の実践者との課題の共有や意見交換を通じて、連携・協力して関係を深め、お互いの専門性の向上を継続的に図ることができるようネットワークを構築する≫</p> <p>□ 13:30 開 会</p> <p>■ 13:30～13:45 挨拶・趣旨説明</p> <p>■ 13:45～15:15 実践者による発表・グループワーク（課題や取り組み）</p> <p>                    コメンテーター 若林 秀樹 氏（宇都宮大学国際学部 特任准教授）</p> <p>■ 15:30～16:20 全体ディスカッション</p> <p>■ 16:20～17:00 総括・質疑応答・アンケート</p> <p>□ 17:00 閉 会</p> <p><b>2日目：平成27年9月8日（火） 10:00～16:30</b></p> <p><b>○第1回事業担当者向け研修：「外国につながる子どもの教育について～関係機関との連携～」</b></p> <p>≪外国につながる子どもの教育について、国の取組や他の自治体等の事例を学び、今後の業務への活用について考える。≫</p> <p>□ 10:00 開 会</p> <p>■ 10:05～12:00 講演、事例紹介〔講演後、質疑応答〕</p> <p>                    内 容 「文部科学省の取組について」</p> <p>                    講 師 村松 好子（文部科学省初等中等教育局国際教育課 専門官）</p> <p>■ 12:00～13:00 昼食</p> <p>■ 13:00～14:00 事例紹介①</p> <p>                    内 容 「宇都宮大学 HANDS プロジェクト(外国人児童生徒支援会議)」</p> <p>                    講 師 若林 秀樹（宇都宮大学国際学部 特任准教授）</p> <p>■ 14:00～15:00 事例紹介②</p> <p>                    内 容 「外国につながる子どもの教育環境づくりについて」</p> <p>                    講 師 山田 恵美子（群馬県大泉町教育委員会 外国人子女教育コーディネーター）</p> <p>■ 15:10～16:10 意見交換会</p> <p>                    ファシリテーター：若林 秀樹（宇都宮大学国際学部 特任准教授）</p> <p>■ 16:10～16:30 総括</p> <p>□ 16:30 閉 会</p>
事務局	（一財）自治体国際化協会 多文化共生部 多文化共生課

宇都宮大学 国際学部 国際社会学科  
若林 秀樹(わかばやし ひでき) 特任准教授



略歴:

1962年生。栃木県公立中学校教諭24年間の後半15年間は外国人児童生徒教育に携わる。外国人児童生徒教育分野での支援者ネットワーク構築、初期指導教室設置などソリューションの提案、不就学対策などの活動に傾倒。

2005年より宇都宮大学重点推進研究「外国人の子どもたちの教育・生活環境をめぐる問題」に関わり、2008年より「外国語特別講義 I ポルトガル語非常勤講師」を経て、2010年4月より現職。1997年4月から2011年3月まで栃木県警民間通訳人(英語、ポルトガル語、スペイン語)。

著書は『教員必携外国につながる子どもの教育』シリーズ(宇都宮大学HANDSプロジェクト刊)ほか。

群馬県大泉町教育委員会

山田 恵美子(やまだ えみこ) 外国人子女教育コーディネーター

プロフィール

高崎市や大泉町の中学校教諭を経て、大泉町教育委員会指導主事となる。

指導主事在任中の2002年から2年間、文部科学省国際化推進地域研究の指定を受けて外国人児童生徒の不就学実態調査や研究推進を担当。

2004年より大泉町内の小学校の教頭・校長を経て、2015年4月より現職。

外国人比率が非常に高い大泉町において、長年外国人の子どもに対する教育に従事。

<参考>

群馬県邑楽郡大泉町

総人口41,111人(平成27年6月末現在)の大泉町には、6,504人(人口比率約15.8%)の外国の人が住んでいる。町内にある大規模工場で働く外国人は特にブラジル人が多く、外国人住民の約半数を占めており、町内にはブラジルタウンが形成されている。

町では、言葉や文化、習慣の違う人たちが共に安心して快適な生活が送れる「秩序ある共生のまちづくり」を目指しており、ポルトガル語版広報紙や大泉町多文化共生コミュニティセンターなどで、外国人住民に町の情報や日本での生活ルール等の周知を行っている。

(一財)自治体国際化協会 多文化共生課 前田 行  
TEL: 03-5213-1725 EMAIL: tabunka@clair.or.jp  
FAX: 03-5213-1742

※ 9月3日(木)までにお送りください

平成27年度地域国際化協会職員国内研修  
(第1回事業担当者向け)出欠票・事前アンケート

貴協会・団体名: \_\_\_\_\_  
担当者氏名: \_\_\_\_\_  
TEL: \_\_\_\_\_  
EMAIL: \_\_\_\_\_

参加される項目すべてに○を記入してください

出席者名	職名(経歴年数)	9月7日(月)	9月8日(火)
	( )		
	( )		
	( )		

【9月7日(月)に参加される方】

全体ディスカッションで取り上げてほしい話題を記入して下さい。

--

【9月7日(月)～8日(火)に参加される方】

①「外国につながりを持つ子どもの教育」に関して貴協会・団体で抱えている課題を記入して下さい。

--

②講師からお話いただきたい事項を記入して下さい。

講師名	事項
村松 好子 氏	
若林 秀樹 氏	
山田 恵美子 氏	

# 平成27年度地域国際化協会連絡協議会

多文化共生実践者ネットワーク会議および第1回事業担当者向け研修会 会場案内

会場：一般財団法人 自治体国際化協会 大会議室  
〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル1階

問合せ先：多文化共生部多文化共生課（6階） TEL 03-5213-1725  
担当：船井・前田

最寄駅：地下鉄 半蔵門線半蔵門駅（1番出口）から徒歩3分



(半蔵門駅1番出口周辺拡大図)

